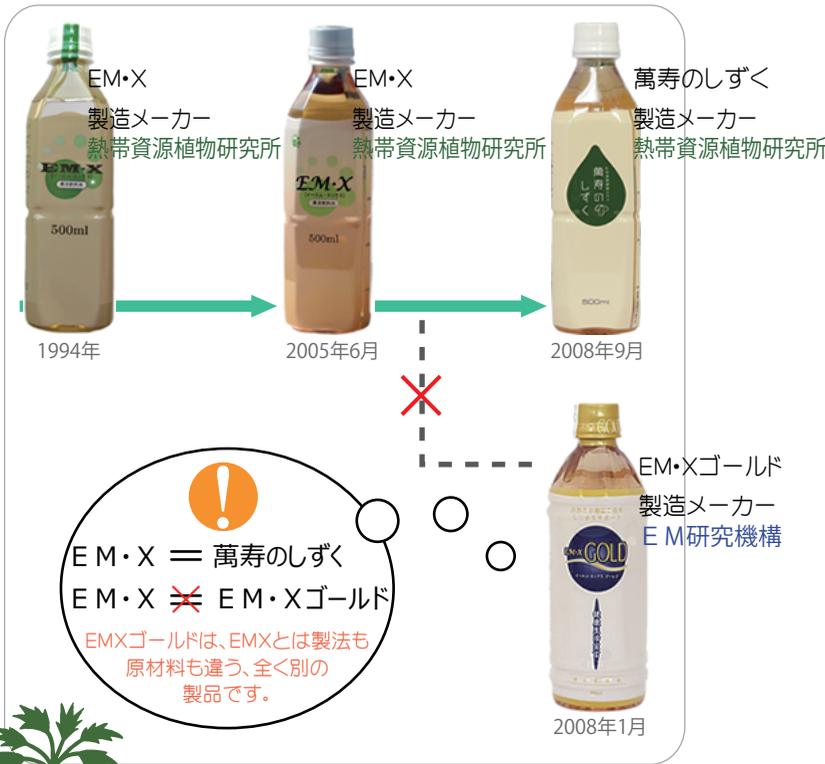




# 萬寿のしずくに興味をお持ちの方に



※PAC(Products of Amino-carbonylreaction of Component plants)

萬寿のしずくは、(株) 熱帯資源植物研究所が製造販売しているEM発酵飲料です。

生命力が強く、沖縄では「万寿瓜(マンジューイ)」の名をもつ健康食材青パイアを始め、米ぬか、玄米、コンプ、もずくなど沖縄の長寿食を原料として、有用微生物群(EM)により発酵・熱成させ抽出した琥珀色のエキスが萬寿のしずくです。

独自の有用成分PAC※と厳選された植物由来の微量ミネラル群により、健康維持・増進にお役立ていただける製品です。

萬寿のしずくは元々、「EM・X」という名前で販売されていましたが、「EM・X」の商標(商品名を使用する権利)の使用契約が満了となり、新たに萬寿のしずくという商品名で発売されたものとなります。

## EMXと放射能の関係について(重要)

EMXと放射能との関係について、多数のご質問をいただいております。チェルノブイリの原発事故は、1986年に旧ソビエト連邦で起きました。

「チェルノブイリのかげはし」等で述べられている「EMX」とは、2008年に発売されたEMXゴールドではなく、現在の「萬寿のしずく」について述べられたものです。お間違いのないようご注意ください。



## 琉球新報

経 済

2008年(平成20年) 12月23日 火曜日

健康食品・販売の熱帯資源植物研究所(うるま市)の名護社長は二十二日、県庁内で記者会見し、県産青パイアなどの沖縄食材から抽出した抗酸化物質の複合エキス「PAC」の継続的摂取で、生活習慣病の一因とされる活性酸素を消去する「抗酸化能」が高まるとの臨床試験結果を発表した。

### 「抗酸化能を向上」

県産食材エキス「PAC」

熱帯資源植物研が臨床試験

高輪メディカルクリニック(東京)と共同研究し、十月の日本臨床栄養学会で発表した。糖尿病や脂質異常症の患者が一ヶ月間摂取した結果、「PAC」が抗酸化能を高め、糖尿病の合併症や動脈硬化に好影響をもたらす可能性が示唆された」という。

PACは同社の命名で、県産のパパイア、モズクにコンブや玄米などを加え、EM(有用微生物群)を使って自然発酵させる独自製法で生成する色素成分。同社はPACを含む健康飲料「EM・X」を一九九四年から製造しており、現在は同品質の飲料「萬寿のしずく」を製造・販売している。

販売先の九割以上は海外を含めた県外で、名護社長は「年間三十万〜四十万本の販売が目標」と語った。

EMと自然派化粧品のお店 EMライフ

<http://www.em-life.jp/>

✉ [info@em-life.jp](mailto:info@em-life.jp)

☎ 0120-234-766

[運営] 株式会社ネオフロンティア 〒285-0817 千葉県佐倉市大崎台1-4-20 グローリア佐倉

